

## 主な研究活動

### 運営委員会

#### 2008年度

- 第10回 2月12日・海外提携研究機関招聘研究者の受入れ、今年度海外出張計画、第4回公開研究会（上海ワークショップ）開催、来年度の事業計画 他
- 第11回 3月9日・研究員人事、「機関リポジトリシステム」の概要、「センターホームページ」プレゼン、「グローバルCOE」の申請、浙江工商大学の訪問研究員受入れ、只見町との研究協定更新、データベースの更新・公開 他

#### 2009年度

- 第1回 4月10日・2009年度予算、研究員人事、事業計画、研究体制、PC環境の更新、GCOEヒアリング 他
- 第2回 5月20日・研究協力者の委嘱、奨励研究の審査、図書館リポジトリシステムの参加、今年度研究会の企画、海外研究機関との提携 他
- 第3回 6月17日・神奈川大学学術機関リポジトリへの登録、第1回ワークショップ計画案、全体研究会の実施計画案、2009年度予算の運用 他

### 研究員会議

- 第1回 4月10日・2009年度予算、研究員人事、事業計画、事業日程、基幹・個別研究計画、個人研究課題等設定、図書館リポジトリシステム、COEブックレット刊行、GCOEヒアリング 他

### 研究会

#### 研究班

- 5月15日、6月12日 非文字資料研究ネットワーク形成共同研究・研究会
- 3月11日、5月20日、6月24日『マルチ言語版絵巻物による日本常民生活絵引』の編纂共同研究・研究会
- 3月3日、4月9日、17日、27日、5月11日、19日、26日 関東大震災の都市復興過程とそのデータベース化共同研究・研究会

### 現地調査

橘川俊忠、佐野賢治、フレデリック・ルシーニュ、小松大介

奥会津只見町 3月2日～3月3日

インターネット・エコミュージアムに関する報告出張

福田アジオ、金貞我、的場昭弘

オランダ(ライデン博物館他)ドイツ(ハイデルベルク大学)  
フランス(フランス国立高等研究院、リヨン第3大学)  
3月10日～3月22日

海外ネットワーク形成のための情報収集、提携協議

橘川俊忠、津田良樹、本田佳奈、磯貝奈津子

対馬 3月17日～3月21日

持続と変容の実態の研究—対馬60年を事例として

### 編集後記

センター発足二年目を向かえ、研究・調査活動もようやく軌道に乗り始めました。その活動状況を報告すべく、発行時期も繰り上げました。

表紙に掲載した写真は、明治期の横浜を写した絵葉書です。カラー写真のようにっていますが、色は後から着色したものです。このような絵葉書は、非文字資料としてどのように考えればいいのでしょうか。風景を絵葉書にするという場合、場面の切り取り方やアングルの決め方にパターンがあるように思われますし、着色するということは、錦絵的な感覚が残っているのかもしれませんが。単なる風景記録写真としてだけではなく、その写真を絵葉書に仕立てていくときに現れる人間の側の意識のあり方を考える資料としても分析の対象になるだろうと思います。今年は横浜開港 150 年でもありますし、こうした資料の活用方法についても考えたいと思っています。

最後に、残念なお知らせです。今年もグローバル COE に応募しましたが、惜しいところで落選となりました。146 件の応募の内、21 件がヒアリングに選ばれ、その中には入りましたが、最終選考を通過することはできませんでした。センターとしては、採否に関わらず、非文字資料の研究の重要性を認識しつつ、与えられた条件の中で調査・研究、若手研究者の育成など、今後も積極的に取り組んでいく所存です。今まで以上のご支援・ご鞭撻、よろしくお願いします。(K)